

【民生事業】

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	実績と課題
1	地域団体の条件整備	高齢者卓球：卓球を通して健康増進を図る。 気功：気功を通して健康増進を図る。 カラオケ教室・うたごえひろば：相互の交流を深める。 手作り教室：手先を使う事で健康増進を図る。	地域住民、市内在住、 在勤の高齢者	ボランティア	随時	-	380人	266人	感染予防に留意しながら実施。参加者からは好評だが、参加者の固定化が課題。 カラオケ教室、手作り教室については新型コロナ感染拡大防止のため8月までは実施無し。
2	地域高齢者の交流会	老人会会員の交流を深める。	老人会会員	老人会（光明会）	4月12日	-	23人	25人	お花見を通して地域交流ができた。新年総会を1月に予定している。
3	クオリティー交流会	ラジオ体操、クオリティー（輪投げ）を通して地域の交流を図る。	地域高齢者	上宮川文化センター	10月	14人	10人	-	予定
4	民謡教室	踊りの基礎を学び、心身の健康増進を図る。	市内在住、 在勤の高齢者等	鍵野 眞智子 氏 （まりの会）	土曜日 月2回	8人	192人	73人	感染予防に留意しながら実施。踊りを通して高齢者の健康増進に繋がっている。
5	民謡教室	日本の民謡を謡い、健康増進を図る。		浅田 正夫 氏 （三條会）	火曜日 月2回	8人	192人	51人	声を発するため、特に感染予防に留意している。民謡を通して高齢者の健康増進に繋がっている。課題としては、参加者が高齢のため減少傾向にある。
6	いこいかふえ	お茶を飲みながら地域住民の交流を図る。	地域住民等	ボランティア	木曜日	12人	378人	235人	感染予防に留意しながら実施。住民の交流と共に安否確認にもつながっている。
7	いこい体操	いす体操を中心としたフレイル予防。健康増進を図る。	市内在住の高齢者	村上 雄紀 氏 （健康運動指導士）	水曜日 年42回	14人	588人	156人	感染予防に留意しながら実施。参加者同士の交流の場にもなっている。参加者の状況をみながら内容を検討していく。
8	アロマヨガ	アロマの香りの中でゆったりとヨガを行い、健康増進を図る。		酒匂 陽子 氏 （ヨガインストラクター、 アロマセラピスト）	金曜日 月2回	7人	168人	58人	感染予防に留意しながら実施。 ヨガを通して高齢者の健康増進に繋がっている。 課題としては、感染予防のため少人数で実施しているが、場所を変えて今よりも人数を増やして実施できないか検討している。
9	食生活改善教室	食生活の改善や栄養を学び、健康増進を図る。 「元気に過ごすための高齢者の食事とは？」	市内在住の高齢者	中嶋 和世 （管理栄養士）	7月8日	10人	7人	6人	参加者からは、わかりやすい内容で良い評価をいただいた。参加者が目標値に達しなかった。
10	いこいシアター	地域交流と居場所作り	地域高齢者	上宮川文化センター	7月26日 8月30日	8人	16人	9人	落ち着いた雰囲気で見れたとのこと。今回は、「武士の一分」と「カサブランカ」を上映した。課題としては、ニーズに合った作品選びをすることである。
11	健康講座	健康について学び、健康増進を図る。 ①「笑いは心のワクチンだ！～そして落語も一席」 ②「フレイル予防（仮）」	市内在住の高齢者	①大川亭 さくら ②井上 弘子	①11月15日 ②未定	①50人 ②15人	①35人 ②10人	-	予定
12	ふれあいフェスタ	地域住民の世代間交流を深める。	地域住民等	上宮川文化センター	6月18日	60人	42人	49人	地域住民の世代間交流を深めた。
13	相談事業	生活に関わる各種の相談に応じるとともに、関係機関と連携調整を図りながら、自立に向けた支援を行う。	地域住民等	上宮川文化センター	随時	-	-	-	生活に関わる各種の相談に応じるとともに、関係機関と連携調整を図りながら、自立に向けた支援を行った。

令和4年度 事業実績（令和4年4月～令和4年8月実施分）・事業計画

【教育・啓発事業】

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	実績と課題
1	パソコン教室	ZOOM体験講座 ～遠くの親戚や友達と楽しもう！～	市内在住 文字入力ができる初 心者	福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	7月6日 7月13日	6人	12人	12人	抽選になる。コロナ禍でZOOMを使う機会が増えたことにより、ニーズがある。
2		女性のための家計に役立つエクセル講座			7月6日 7月13日	6人	12人	9人	抽選になる。リモートワークで需要が高まったと考えている。内容のレベルアップを検討。
3		電源ONから文字入力・インターネット体験 ～はじめてのWindows10～		デジ・キャン	9月7日・9月9日 ・9月14日・9月16日 ・9月21日	6人	30人	20人	電源の入れ方から学べる講座で、これからパソコンを始める方向けの内容。参加者が集まらないので、内容の検討が必要。
4		体験講座 はじめよう！ワード・エクセル			9月7日・9月9日 ・9月14日・9月16日 ・9月21日	6人	30人	28人	ワード・エクセルで何ができるかの体験講座で、次のステップに進むための内容となった。
5		ワードでオリジナルはがき裏面作り		福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	10月19日 10月26日	6人	12人	-	予定
6		女性のためのワード活用講座			10月19日 10月26日	6人	12人	-	予定
7		住所録もできる！既成テキスト年賀状作り		デジ・キャン	11月9日 ・11月11日 ・11月16日 ・11月18日	6人	24人	-	予定
8		脳トレ感覚で！ 初心者も楽しめるプログラミング体験 →Wordの基礎講座に変更			11月9日 ・11月11日 ・11月16日 ・11月18日	6人	24人	-	プログラミングについては、参加者が集まらないので、ワードの基礎講座に変更する。
9		作って覚える！ワードの基礎			1月11日 ・1月13日 ・1月18日 ・1月20日 ・1月25日	6人	30人	-	予定
10		作って覚える！エクセルの基礎			1月11日・1月13日 ・1月18日・1月20日 ・1月25日	6人	30人	-	予定
11		女性のためのワード活用講座		福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	2月8日 2月15日	4人	12人	-	予定
12		女性のための家計に役立つエクセル講座			2月8日 2月15日	6人	12人	-	予定

令和4年度 事業実績（令和4年4月～令和4年8月実施分）・事業計画

【教育・啓発事業】

13	ワンコインシアター	映画「チップス先生 さようなら」	上宮川文化センター (兵庫県映画センターと共催)	8月23日	午前午後 各回60人	各42人	52人	市民（特に高齢者）の居場所づくりも含めて、世界の名作映画を上映した。兵庫県映画センターの協力のもと、アンケートに書かれていた映画を上映するなどニーズに応える内容を考えている。若い世代への参加が少ないので参加を促すことを検討していく必要がある。コロナ禍のため、事前申込をしており、その期間を延ばすのか検討する。	
		映画「アラバマ物語」		9月10日	午前午後 各回60人	各42人	－		
		映画「心の旅路」		10月22日	午前午後 各回60人	各42人	－		
		予定		12月17日	午前午後 各回60人	各42人	－		
14	ヒューマンライツ シアター	映画「ちむぐりさ」	上宮川文化センター	5月14日	午前午後 各回60人	各42人	28人	沖縄復帰50周年という年にふさわしい作品を上映することができた。	
		映画「大コメ騒動」		6月11日	午前午後 各回60人	各42人	66人	超・格差社会を変えた史実に基づく作品で、今の社会を考えるきっかけとなる上映会となった。	
		映画「心の傷を癒すということ」		7月9日	午前午後 各回60人	各42人	59人	震災被災者の心寄り添った精神科医物語から、今のコロナ禍での「心のケア」のヒントが詰まった作品の上映となった。	
15	人権啓発映画会	映画「ひとりになる」（ハンセン病問題）	上宮川文化センター	11月12日	60人	42人	－	予定	
16	人権啓発パネル展	①医師 小笠原登とハンセン病強制隔離政策のパネル展示 ②同和問題		①11月12日～12月1日 ②12月2日～12月12日	－	250人	－	予定	
17	識字学級	読み書きの力を取り戻し、生活文化の向上を図る。	地域住民	西中 信也 氏 隣保館職員	月2回	－	37人	12人	学習内容（個人・全体）の見直しを検討。

令和4年度 事業実績（令和4年4月～令和4年8月実施分）・事業計画

【児童センター事業】

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	実績と課題
1	おやこパーク	保護者同士の子育て交流及び親子の自由な遊び場として、ホールに室内公園を作る。	1、2歳児と保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	夏休み 水曜日3回	60組/年	42組	49組	昨年度より回数を増やし、1、2歳児を分けて開設。遊具の構成を工夫すること。
2	グッピークラブ	乳幼児を持つ保護者同士が、親子で手遊びや歌遊びを楽しみながら子育て交流を図る。	0歳児と保護者		火曜日 月3回	56組/年	39組	19組	親子290人が参加。2回目以降、定員20組にして実施する。
3	うさぎクラブ	子育て交流及び親子体操、手遊びを通して親子のふれあいを深める。	1歳児と保護者		木曜日 月3回	56組/年	39組	16組	親子321人が参加。2回目以降、定員20組にして実施する。
4	こぐまクラブ	歌遊びや自由遊びを通して、親子及び集団の中で子ども同士の交流を深める。	2歳児と保護者		水曜日 月3回	56組/年	39組	16組	親子342人が参加。2回目以降、定員20組にして実施する。
5	きりんルーム	遊びを通して、幼児の感性と体力を育て、親子及び子ども同士の交流を深める。	3歳児と保護者		金曜日 月3回	8組	8組	4組	親子80人が参加。2回目以降も受付を継続しながら事業を続ける。
6	のびっこクラブ	運動遊びを通して、幼児の基礎体力と運動の力を養う。	幼稚園児	村上 雄紀 氏 (健康運動指導士)	金曜日 22回	年中12人 年長12人	年中12人 年長12人	143人	年中児12人、年長児9人参加。後期に年長児の再募集を行う。
7	スキップクラブ	手先を使った様々な工作活動を通じて、児童の感性や創造力を豊かにする。	小学1・2年生	上宮川文化センター 児童厚生員	金曜日 24回	1年生12人 2年生12人	1年生12人 2年生12人	153人	1年生申込み数20人、2年生5人。後期に2年生のみ再募集を行う。
8	ステップクラブ	スキップクラブでの活動をより充実させ、細かな工作活動を通じて、児童の感性や創造力を豊かにする。	小学3・4年生		火曜日 22回	12人	12人	107人	3年生11人、4年生4人登録。前期の活動を後期につなげる。
9	ジュニアクラブ	児童が笑顔になるよう、様々な遊び活動を通して児童の健全育成を図る。	小学1～3年生		火曜日 月1回	12人	12人	37人	各学年4人が登録。他校区児童との仲間づくり。
10	パソコンクラブ	パソコンの基本操作と文字入力、プログラミングの基礎を覚え、お絵描きやカードなどの作品を作る。	小学2～3年生	福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	水曜日 20回	10人	10人	128人	定員10人に対して、18人が応募。今後もパソコンに触れる事業として夏休みに体験教室を実施。
11	チャレンジクラブ	幅広い運動遊びを通して、児童の体力増進及び運動能力の向上を図る。	小学生1～6年生	村上 雄紀 氏 (健康運動指導士)	木曜日 22回	24人	24人	181人	継続児童を含む25人が登録。運動能力の向上を更に目指したカリキュラムの実施。

令和4年度 事業実績（令和4年4月～令和4年8月実施分）・事業計画

【児童センター事業】

12	卓球ひろば	卓球を通じて子ども同士の交流の場とし、児童の体力増進及び運動機能の向上を図る。	小学生	上宮川文化センター 児童厚生員	木曜日 6回	16人	11人	33人	様々な校区から参加あり。他の事業との調整をしながら開設回数を増やせるか検討する。
13	お話シアター	物語を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。	親子	清水 万裕子 氏 (ストーリープレイヤー)	8月18日	20組	14組	14組	親子33人が参加。対象年齢の幅を小学生まで広げるかが課題。
14	体験教室	芸術、文化、運動、制作など体験活動を通じて、仲間づくり及び児童の健全育成を図る。	小学生	上宮川文化センター 児童厚生員	7月・8月・3月	3事業 58人	40人	38人	パズルづくり28人、パソコンTシャツづくり10人が参加。夏休み事業として定着させる。
15	映画会	映画会を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。 「チロヌップのきつね」	幼児・小学生・保護者他	上宮川文化センター 児童厚生員	8月4日	60人	42人	16人	コロナ禍で昨年同様参加者数が減少。留守家庭児童会との連携を再開する。
16	人形劇	人形劇を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。 「あかくなりたいな」他	親子	人形劇のねこじやらし	8月25日	20組	14組	21組	親子51人が参加。乳幼児が更にも楽しめる内容を依頼する。
17	ママのリフレッシュ講座	子育て中の保護者が体を動かすことにより、ストレスの軽減及び心身のリフレッシュを図る。	子育て中の保護者	井上 弘子 氏 (コンディショニングトレーナー)	9月27日・10月27日 11月29日	各10人	各7人	—	予定
18	考えるお母さん講座	子育てに関する様々なテーマをもとに保護者同士が意見交換を交えながら学習する。	保護者	小野田 正美 氏 (セルフワーク・アドバイザー)	10月26日	15人	10人	—	予定
19	子育てフリー相談	子育ての悩みや相談等、児童厚生員との個人面談を行う。	0～18未満の子どもをもつ保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	金曜日	1組	1組	—	8月までの利用者14名。気軽に子育ての悩みが相談できる場所を目指す。
20	サポートルーム	乳幼児の発達支援及び、育児支援が必要な保護者に対して開設。	要支援児童・保護者		随時	5組	—	—	8月までの利用者なし。随時開設できる体制を整えておくこと。
21	子育て講演会	「子どもと人権」をテーマに、子育て・教育について学習する。	保護者	薄井 修司 氏 (日本ほめる達人協会 認定講師)	9月28日	30人	21人	—	子育て全般にわたる幅広いテーマをアンケートに基づいて取り入れる。
22	生活ミニ講座	生活リズムや体にやさしい食生活等をテーマに、子どもの健康について考える。	保護者	講師	11月	15人	10人	—	予定
23	ふれあい 絵本シアター	絵本の読み聞かせと、ふれあい遊びを親子で楽しむ。	親子	上宮川文化センター 児童厚生員	3月	10組	7組	—	予定